

かけがえのないあなただから

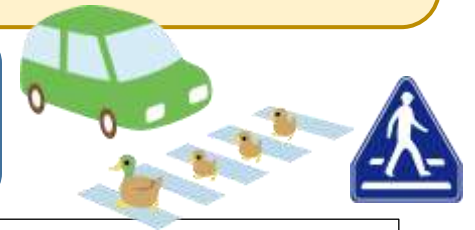
「10分でできる不祥事予防研修」
校内倫理委員会や職員会議のはじめ等にご活用ください。



「冬」とかけまして「子供たちの大活躍」と解く その心は…どちらも「寒気」「歓喜」に包まれるでしょう

冬の運転 キーワードは「3」

こちらの話題も
要チェックですよ



◆3つの「急」は厳禁！「急発進・急ハンドル・急ブレーキ」

・発車時はふんわりアクセル。カーブではスピードを十分落としてゆっくりハンドル。歩行者用信号の点滅や周囲の危険を早めに察知し、余裕をもってブレーキをかけられるように心がけましょう。



◆車間距離は夏の晴天時の3倍以上とりましょう

・普通乗用車で走行した場合（時速40km）、乾燥した路面では、停止するまでに35.7mかかるのに対し、圧雪路面では、48.8m。さらに凍結路面では、停止するまで106.5m必要であるとのこと。（国土交通省長岡国道事務所HPより）また、車間距離を十分確保することで視野も広がり、とっさの場面でも安全に状況判断することができます。

◆タイヤは3シーズン越えたら、交換を検討してはいかがでしょう

・走行距離や保存状態等にもよりますが、タイヤの交換目安は3～4シーズンと言われていきます。タイヤの溝が無くなっていたり、ゴムがひび割れていたりすると、走行中スリップしたり、突然タイヤがバーストしたりする等、思わぬ事故を引き起こすこともあるとのこと。早めの交換が安心・安全ドライブにつながります。



信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとした時に、一時停止した車の割合（R5年度JAF調べ）
全国平均 45.1%

山形県平均 53.6%（全国で14位）

※第1位は長野県でなんと84.4%！

道路交通法では、信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとしていた場合、ドライバーは車を一時停止することが義務付けられています。違反すると2点となり、乗用車だと9,000円の反則金が科せられます。

5年前（平成30年）の調査では山形県はわずか7.6%だったんだって。みんなの意識向上、やさしさアップがうれしいケロ。

